

ボランティアガイド  
肝付ふるさと案内人も  
ご利用ください  
※1週間前までに要予約

HPでは  
Googleマップ  
も見れます



# 肝付町の 見どころを テーマごとに まとめました

9/27

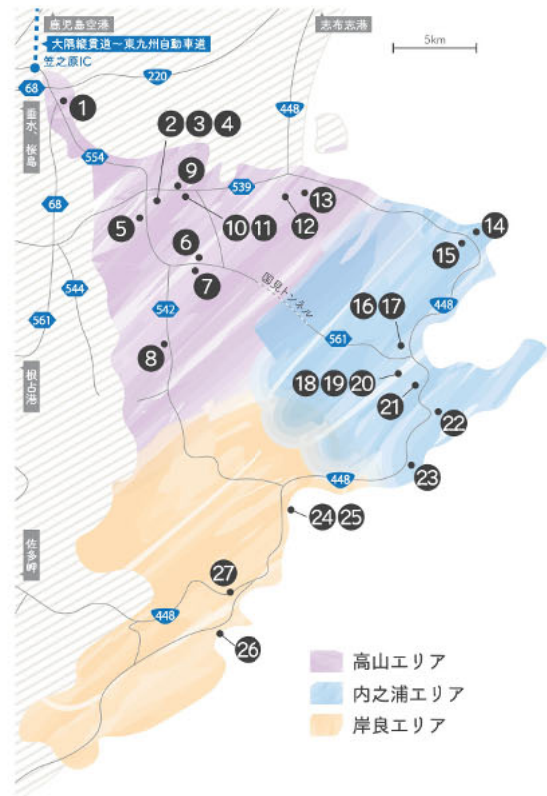
肝付町観光協会  
鹿児島県肝付郡  
肝付町南方 2643  
肝付町役場  
内之浦総合支所 1階  
0994-67-2888  
kankou-kimotsuki.net

# 9 THEMES 27 SPOTS

きもつき  
テーマ別  
スポット



English version here



- 1 イブシロンロケットモニュメント 5
- 2 四十九所神社 1 2 8
- 3 二階堂家住宅 1 7
- 4 麓・野町の町並み 1
- 5 盛光寺跡 2
- 6 高山城跡 2
- 7 道隆寺跡 2
- 8 川上中学校 7
- 9 肝付町立歴史民俗資料館 3
- 10 塚崎古墳群 3
- 11 塚崎の大楠 3 8
- 12 轟の滝 9
- 13 権現山 9
- 14 海蔵砲台跡 9
- 15 海蔵ふれあいパーク内之浦 7
- 16 高屋神社 4
- 17 天子山 4
- 18 叶岳ふれあいの森 5
- 19 叶嶽神社 4
- 20 叶えの鐘 8
- 21 小田の楠 4
- 22 JAXA内之浦宇宙空間観測所 5 6 7
- 23 長坪シェルター 9
- 24 岸良海岸 6
- 25 岸良展望所 6
- 26 辺塚海岸 8
- 27 第10船間橋 6

## 高山エリア 中心部の 歴史を辿る

テーマ 1



#高山流鏝馬の舞台  
#薩摩藩時代の面影  
#麓・野町



### 2 四十九所神社

肝付氏の祖・伴兼行が984年に創建したとされる神社。900年来の伝統行事「高山流鏝馬(県指定文化財)」の舞台で、毎年10月第3日曜に開催される。射手は町内の中学2年生男子が務める。2021年に拝殿が再建された。  
◎肝付町新富 5580



### 4 麓・野町の町並み

武士の居住区「麓」と商人の居住区「野町」。薩摩藩によって治められていた当時の町並みと建物が今もちらほらと残っている。その多くが今も住居として使われているため、建物内部の見学は不可。立派な石垣や武家門、狭い間口の町並み、小さな祠や神社をそっと観察してみよう。  
◎肝付町新富(四十九所神社周辺)

写真左:町並み 右:八坂神社

◎肝付町新富(四十九所神社周辺)

◎肝付町新富(四十九所神社周辺)

◎肝付町新富(四十九所神社周辺)

## 大隅の雄 肝付氏の 歴史を辿る

テーマ 2



#高山を拠点とした肝付氏  
#およそ400年間統治  
#最後は島津氏によって封討



### 2 四十九所神社

肝付氏の祖・伴兼行が984年に創建したとされる神社。900年来の伝統行事「高山流鏝馬(県指定文化財)」の舞台で、毎年10月第3日曜に開催される。射手は町内の中学2年生男子が務める。2021年に拝殿が再建された。  
◎肝付町新富 5580



### 6 高山城跡

1036年築城とされる、難攻不落の山城。肝付氏が島津氏によって阿多(現・南さつま市)に移封されるまで本拠地だった。建造物は残っていない。国指定史跡。  
◎肝付町新富(入口:本城集落センター)  
※写真の本丸跡までは未舗装の小道。1周約1km。

◎肝付町新富(入口:本城集落センター)

◎肝付町新富(入口:本城集落センター)

◎肝付町新富(入口:本城集落センター)



### 5 盛光寺跡

1272年、肝付4代兼員の菩提寺として5代兼石が創建。8代兼重から17代良兼まで、12代250年間の高山城主らが眠る(3城主は欠けている)。建造物は残っていない。  
◎肝付町前田



### 7 道隆寺跡

1246年、肝付4代兼員のもと蘭溪道隆(道隆禅師)が開山。建造物は現存しないが、紅葉が美しいスポット。蘭溪道隆はその後、鎌倉を代表する禪寺・建長寺を開山する。  
◎肝付町新富

◎肝付町新富

◎肝付町新富

◎肝付町新富

## 古墳の 面影を 探す道

テーマ 3



#大隅最古の古墳  
#本土最南端の前方後円墳  
#南方諸国との交流地点か



### 9 肝付町立歴史民俗資料館

肝付町の歴史・民俗を知ることができる資料館。塚崎古墳群からの出土遺物や古民具などが展示されている。  
◎肝付町野崎 1936  
休月曜、祝日、12/28 ~ 1/4



### 10 塚崎古墳群

古墳時代の初期にあたる4~5世紀に造られた古墳群。前方後円墳5基、円墳54基(現存39基)などからなる。このうち11号墳は大隅最古の古墳(前方後円墳)で、51号墳は日本最南端の前方後円墳。ほとんどの古墳が畑の中に埋もれていて、農作業の最中に土器や人骨が発見されることがある。あの畑にも、古代の王が眠っているかも。石柱がそれぞれの古墳の目印。国指定史跡。  
◎肝付町野崎

◎肝付町野崎

◎肝付町野崎

◎肝付町野崎



### 11 塚崎の大楠

塚崎古墳群1号墳の上に根を下ろす、県内トップクラスの大きさ誇る楠。塚崎大楠神社の神木で、ハートに見える穴が特徴。推定樹齢1300年以上。高さ約25m。幹周り約14m。国の天然記念物。  
◎肝付町野崎



◎肝付町野崎

◎肝付町野崎

◎肝付町野崎

◎肝付町野崎

◎肝付町野崎

◎肝付町野崎

◎肝付町野崎

◎肝付町野崎

◎肝付町野崎

◎肝付町野崎

◎肝付町野崎

# 景行天皇 ゆかりの地 めぐり

# 4



- # 第12代景行天皇
- # 熊襲征伐のため内之浦に6年滞在
- # あらこちに足跡を残す



## 16 高屋神社

たかやじんじや Takaya Shrine  
景行天皇が国見山上陵(国見山)から祭神を勧請して創建した神社。2度の火災に合うが、その度に再建された。

◎ 肝付町北方(北方地区 公民館(北方 1492)のそば)



## 17 天子山

てんしやま Tenshijama  
景行天皇が6年間滞在した「高屋宮」があった場所。木々に囲まれ苔むした小道の先に、今も跡が残っている。

◎ 肝付町北方(北方地区 公民館(北方 1492)のそば)



## 19 叶嶽神社

かのうだけじんじや Kanodake Shrine  
「熊襲征伐」という景行天皇の願いを叶えた地に建てられた神社。叶岳山頂にあり、内之浦を一望できる。「いて丸絵馬」は肝付町観光協会が販売中。

◎ 肝付町南方 2030-83 (叶岳ふれあいの森)



## 21 小田の楠

こだのくす Camphor Tree in Koda  
小田集落に一泊した景行天皇が忘れた杖が根付き、育ったと伝えられている大木。根元周り約15.5m、高さ約25m。

◎ 肝付町南方 1220

# 宇宙への トピラを 開いた地

# 5



- # 1960年
- # 内之浦へ糸川博士来訪
- # 宇宙・ロケットの歴史の幕あけ



## 1 イプシロン ロケット モニュメント

いぷしろんらけっともんにゆんと Epsilon Rocket Monument  
町の玄関口・笠之原に設置されている2.5分の1模型。実際に機体システム的设计・製造を担う株式会社IHIエアロスペースの寄贈なので、超精巧。

◎ 肝付町富山



## 18 叶岳 ふれあいの森

かのうだけふれあいのもり Mt. Kano Park  
内之浦のあらこちにロケットモチーフがあるが、ここもその一つ。展望所のロケットの模型や宇宙飛行士の顔はめパネル、遠くのパラポラアンテナと記念撮影できる。

◎ 肝付町南方 2030-83



## 22 JAXA 内之浦宇宙空間観測所

じゃくさうちゆうらうちゆうくうかんかんそくじよ JAXA Uchinoura Space Center  
日本の宇宙開発の父・糸川英夫博士の発案をもとに建設された「世界で一番、地域から愛されるロケット発射場」。世界でも珍しく、施設全体が山間の起伏を活かした造りになっている。1962年(昭和37年)の起工式以来、1970年打上げの日本初の人工衛星「おおすみ」や、現在運用されているイプシロンロケット、科学観測ロケットなど、大小400機以上のロケットが飛び立ってきた。(2022年打上げのイプシロンロケット6号機が413機目)

◎ 肝付町南方 1791-13



## 25 岸良展望所

きしらてんぼうしよ Kishira Observatory  
波が打ち寄せる岸良海岸と、背後にそびえる北岳を見渡せる展望所。天気や時間帯によって海の色が変化するのがよくわかる。

◎ 肝付町岸良

# 国道448 海岸線 DRIVE!

# 6



- # JAXA 内之浦宇宙空間観測所から
- # 国道448号線を南下
- # 絶景海岸線コース



## 22 JAXA 内之浦 宇宙空間観測所

じゃくさうちゆうらうちゆうくうかんかんそくじよ JAXA Uchinoura Space Center  
山を切り開き台地や道路を造成して建設されたロケット発射場。衛星ヶ丘展望所からは太平洋に面する施設一帯と、気象条件が合えば種子島・屋久島が見える。

◎ 肝付町南方 1791-13



## 24 岸良海岸

きしらいがん Kishira Beach  
白い砂浜が広がる海岸。5月〜6月にかけてウミガメが上陸し、産卵する。8月は伝統行事・ナゴシドンが催され、神舞奉納などの舞台となる。手洗い、シャワーあり。

◎ 肝付町岸良



## 25 岸良展望所

きしらてんぼうしよ Kishira Observatory  
波が打ち寄せる岸良海岸と、背後にそびえる北岳を見渡せる展望所。天気や時間帯によって海の色が変化するのがよくわかる。

◎ 肝付町岸良



## 27 第10船間橋

だいじゅうまなばし The 10th Funama Bridge  
船間集落の上の標高が高い位置にかけられた、見晴らしのいい橋。坂を下る方向へ走っていると、太平洋に今にも吸い込まれそうな感覚になる。

◎ 肝付町岸良

# 歴史を 語る 建築物

# 7

- # 田舎景色にときこむ
- # 伝統的建築物
- # 宇宙開発に貢献してきた
- # 個性派建築物



## 3 二階堂家住宅

にかいどうけむすたく Nikaido House  
1810年頃に建築された郷土の住居。「おもて」の棟と「なかえ」の棟が直交した、雁行型の寄棟造の二棟造りが特長。政治家・二階堂進の生家。国の重要文化財。

◎ 肝付町新富 5595  
大人 300円、小人 150円  
休 月曜(祝日の場合は開館)



## 8 川上中学校

かわかみちゆうがっこう Kawakami Junior High School  
1949年建立の木造校舎。2012年3月に休校した。清流と田んぼが美しい山間の里・川上の雰囲気も相まって、なんだか懐かしい気持ちになる。敷地への出入りは自由だが、建物内部の見学は不可。国の登録有形文化財。

◎ 肝付町後田 6339

# 成就と癒し のパワー スポット

# 8

- # 願いを叶えるパワー
- # リフレッシュさせるパワー
- # 歴史と大自然にあやかりたい



## 2 四十九所神社

しじゅうしよじんじや Shijukusyo Shrine  
2021年5月に拝殿が再建された神社。その名の通り49柱の神様が祀られている。高山流鑼馬の舞台であることから、合格祈願や目標達成にご利益があるかも。拝殿の隣には安産神も鎮座している。

◎ 肝付町新富 5580



## 11 塚崎の大楠

つかざきのおおくす Giant Camphor Tree in Tsukazaki  
樹齢1300年の大樹。塚崎古墳群1号墳の上にとっしりと根を張り、元気に枝葉を伸ばしている。ひんやりとした立派な幹に手を当てて目を閉じると、その生命力に包まれたような気持ちになれる。

◎ 肝付町野崎

# 到達難易度 ★★★★☆ スポット!?

# 9

- # 細道注意!
- # 急カーブ注意!
- # 知る人ぞ知るニッチスポット



## 12 轟の滝

とどろきのたき Todoroki Falls  
民家が密集するエリアの、見通しが悪い細い道を進んだ先にある滝。清らかな荒瀬川が3段の一枚岩の上を流れ落ちる様子を見ることができ、木々の間の涼スポット。ちょっとした水遊びは下流の川沿いでどうぞ。

◎ 肝付町波見



## 13 権現山

ごんげんやま Mt. Gongen  
轟の滝の後ろにそびえる標高320mの山。国道448号線から曲がりくねった山道に入り約3km上ると、牟礼神社の参道入口がある。森林浴がてら参道を歩き山頂付近まで行くことができるが、全体的に見晴らしは悪い。

◎ 肝付町波見



## 15 海蔵ふれあい パーク内之浦

かいそうふれあいぱーくうちゆうら / Kaizo Park  
国道448号線沿いの駐車場。内之浦発・日本初の人工衛星「おおすみ」の模型と、「おおすみ」の電波を最初に受信した自動追尾アンテナの実物が設置されている。

◎ 肝付町北方



## 22 JAXA 内之浦 宇宙空間観測所

じゃくさうちゆうらうちゆうくうかんかんそくじよ JAXA Uchinoura Space Center  
外壁に「ミウラ折り」があらわされたイプシロンロケット組立室と「日本におけるDOCOMOMO145選」に選ばれた宇宙科学資料館は建築家・池田陽の設計。

◎ 肝付町南方 1791-13



## 20 叶えの鐘

かなえのかね Kanae Bell  
叶岳ふれあいの森の、志布志湾を一望できる展望所に吊るされている鐘。その昔、景行天皇の願いを叶えた伝説にちなんで設置された。「叶」が「ロト」に似ているから、宝くじ当選も叶うかも…?

◎ 肝付町南方 2030-83 (叶岳ふれあいの森)



## 26 辺塚海岸

へつつかいがん Hotsuka Beach  
細く曲がりくねった道を進んだ先の、秘境の砂浜。まっ白な砂浜に雄大な海、そびえる山々から流れる清流。そして夜は満天の星空! 大自然のパワーに身をまかせて、心身をリフレッシュさせよう。

◎ 肝付町岸良



## 14 海蔵砲台跡

かいそうほうたいあと Trace of Fortress in Kaizo  
内之浦の戦跡の一つ。国道448号線から狭小な未舗装の道路を約1km下った先。太平洋戦争末期の連合軍の上陸作戦(オリンピック作戦)を迎え撃つべく構築された、二連式トーチカ(機関銃座)の跡。使用前に終戦を迎えた。

◎ 肝付町北方



## 23 長坪シェルター (長坪保安退避室)

ながつしよるたー Nagatsubo Shelter  
ロケット打上げ時の住民退避施設だった建物。建築家・池田陽のデザインで、丸みをおびた三角形を組み合わせた「ルーローの四面体」を基にしている。カーブが続く細い急斜面を下った先。内部見学不可。

◎ 肝付町南方